

EA800MJ-20(N95防塵マスク[折たたみ式])取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

◆特長

- ・NIOSH認定なので、油分を含まない微粒子の捕集効率が95%以上です。
- ・輪郭にフィットするマスクの快適性と、折りたたみ式マスクの利便性を兼ね備えています。
素早く、簡単に開くことができ、お客様の顔の輪郭にフィットします。
しまうときには、再び折りたたむことが出来ます。
- ・便利なパッケージ方式
個別に包装されていますので衛生的です。必要な時には、いつでも使えて、そして清潔です。
ディスペンサータイプの箱に入っていますので、必要なときに、いつでもどこでも素早く、簡単に手にすることが出来ます。
- ・更に快適なフィット性能
柔らかなフォーム素材で作られたノーズクッションが顔の輪郭にフィットし、
装着者の鼻筋ラインに快適さをもたらします。
金属製のノーズバンドを必要とせず、圧力点なしに調節でき、ぴったりとフィットします。
- ・長く使えるので、経済的
Moldex独自開発のDura-Mesh構造によるマスクは、フィルターを保護し長時間使用しても清潔です。
高温、多湿度下でも型崩れしにくいので、マスクの使用頻度を軽減することが出来、
コストを抑えることが出来ます。
- ・ANSI/ISEA 110-2003セクション7.11.1に準拠した耐熱・耐火基準を有しています。
- ・42CFR84認定
- ・100%PVCフリー

◆用途

溶接、半田付け、ロウ付け、研削、研磨、清掃、袋詰め、石採場、金属加工、セメント、
鉱山、磨き作業、パフ作業、石灰、養鶏、紡績などの、高温多湿や粉塵の多い作業環境。
油分を含む環境下ではご使用頂けません。

◆制限

- 1、当製品は酸素の供給装置ではありません。
また酸素濃度19.5%未満の環境では使用しないで下さい。
- 2、マスクが型崩れをおこしたり、汚れたり、又はめまい、吐き気、呼吸が苦しくなる等
身体に異常が出た場合は、直ちに汚染区域から離れマスクを交換して下さい。
また作業前には製品に損傷等がないか点検して下さい。
- 3、マスクをご使用前に、フィルター部分に穴が開いてないか、損傷がないか、
ステーブル周辺の穴が引裂かれたり、損傷がないか検査をして下さい。
- 4、部品は代替品を使ったり、改良などの加工をしないで下さい。
- 5、未使用のマスクは乾燥した清潔な冷暗所に保管して下さい。
- 6、マスクは、使用開始後30日以内に地方自治体の区分に従って廃棄して下さい。
- 7、使用前に、使用期限の日付表示のシールを確認して下さい。
- 8、溶接作業をする際は、保護めがねやフェイスプロテクターなど目や顔を保護するものを
装着して下さい。

⚠注意

- 1、この製品は適切な使用及び保管をしないと、怪我や死亡の原因となります。
- 2、使用者は責任者の教育に従い、作業現場における環境レベルに応じ適切な安全と健康を
遵守して下さい。
- 3、微粒子や汚染物質は、見えない、味がない、臭いがないので、大変危険です。
- 4、このマスクは、耐油性能がありません。

⚠注意

- このような場合は使用しないで下さい。
- 1、汚染濃度が不明、または、生命や健康に直ぐ危険をもたらす汚染濃度。
 - 2、最大使用濃度またはOSHAによる許容暴露制限の10倍を越える汚染濃度。
 - 3、有害なガス、煙、粉じんが発生する作業、アスベスト吹付作業、吹付塗装作業、
サンドブラスト作業の環境下。
 - 4、油性ミスト

◆装着について

- ・装着する際は毎回必ず、マスクが損傷していないか確認し、手順に従わなければなりません。
- ・マスクは確実に顔にフィットするものを選んでください。フィットさせることは着用者の責任です。正しいサイズおよび形状を選ぶには、必ずフィットテストをして自分の顔に合うかどうかを確認する必要があります。
- ・マスクがフィットしない場合は、汚染区域に入ることが出来ません。
- ・マスクを使用する際に、OSHA(米国労働安全衛生局)規制29 CFR 1910.134(f)により、使用者はマスクを支給される前にフィットテストを行い、その後は毎年フィットテストを行うことが求められています。
- ・Moldex フィットテスト装置をご使用下さい。
使用者は、ひげを剃っておかなければなりません。顎ひげやもみ上げ、毛髪等によりマスクが正しくフィットできない場合があります。
- ・めがねは面体の密閉度を妨げるようになってはなりません。
- ・マスクと顔のフィットに影響を与える可能性のある変化が着用者にあった場合は、フィットテストを再度行う必要があります。

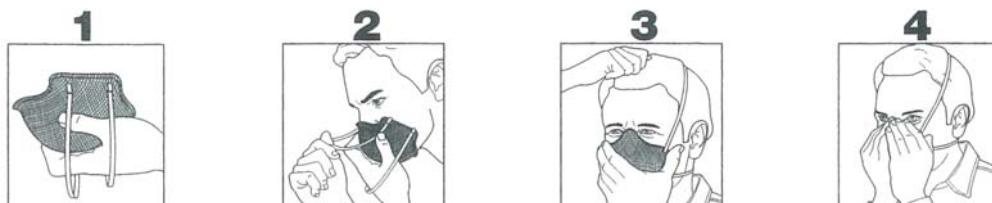
◆フィットテスト

マスクを使用する前にテスト装置を用いて、定量的フィットテスト(マスク内の漏れ量を数値的に測るテスト)及び、定性的フィットテスト(テスト用試薬の味覚による検査)を実施して下さい。

(参考)



◆取付け方法



- 1、マスク本体を正面にして、ストラップを手の下に垂れ下げながら鼻当て部分を指で支えマスクを持ちます。
- 2、あご部分から鼻当て部分にマスクを当てます。
マスク内側の鼻当てパッドがきちんとフィットするようにして下さい。
上の方のストラップを頭に掛けて下さい。
次に下の方のストラップを引っ張りながら、頭の上から通し耳の下の首回りに掛けて下さい。
ストラップ1本だけで装着しないように気をつけて下さい。
お使いのモデル、サイズから他のマスクに変える場合、必ずフィットテストを行って下さい。
- 3、ストラップの位置を、しっかりフィットするように調整して下さい。
- 4、汚染区域に入る場合、毎回シールチェックを行って下さい。
シールチェックとは、装着する度にマスクの適正な密閉を確認するものです。
両手でマスクを覆い、強く吸い込んで下さい。マスク内側の陰圧が感じられるはずです。
もしマスクから空気漏れがある場合、ストラップを横から後ろへ引っ張るか、マスクの位置を直して下さい。
確実にフィットするまで調整するか、或いは安全管理者から指示をもらうようにして下さい。
不十分なフィットのまま汚染区域に入ると病気感染、或いは死亡に至る恐れがあります。